



2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

|  |  |
|--|--|
| <p>I 定量的指標に関連する<br/>交付対象事業の効果の発現状況</p> | <p>・湊川公園において、隣接する庁舎の改修にあわせ老朽化した施設を撤去し、地域のニーズに即した遊具や健康遊具等を設置することで、整備前と比較して多くの市民の公園利用を促進した。<br/>・その他の公園においても、地域のニーズを把握しながら、公園の再整備を実施し、整備前と比較して多くの市民の公園利用を促進した。</p> |
|--|--|

|                      |   |              |            |                |                 |
|----------------------|---|--------------|------------|----------------|-----------------|
| <p>II 定量的指標の達成状況</p> | <p>指標①：<br/>再整備を実施した公園における公園の利用者増加率</p> | <p>最終目標値</p> | <p>10%</p> | <p>目標値と実績値</p> | <p>・目標を達成した</p> |
|                      |   | <p>最終実績値</p> | <p>30%</p> |                |                 |
|                      |   | <p>最終目標値</p> |            | <p>目標値と実績値</p> |                 |
|                      |   | <p>最終実績値</p> |            |                |                 |

|  |   |
|--|---|
| <p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況<br/>(必要に応じて記述)</p> | <p>湊川公園において、設置した遊具(ふわふわドーム)は常に人が集まっている状況であり、午前から昼過ぎは主に未就学児、放課後は小学生を中心に利用されていた。また、テーブルベンチが並ぶ休憩スペースは、将棋や碁を楽しむ高齢者の交流の場となっており、その多くは日常的に利用されている。</p> |
|--|---|

3. 特記事項 (今後の方針等)

・引き続き、社会情勢の変化に伴う地域ニーズを的確にとらえ、より一層地域の住民が利用しやすい公園整備を促進するため、R2~R6の計画期間終了後もKOBEパークリノベーションに基づき、他の拠点公園についても継続的に事業に取り組んでいく。